

豆田町並み通信

第40号

発行者
豆田町伝
建保存会
24年1月

第二回防災部会開催！

十二月十三日、第二回目の防災部会が開催され、「防災センター」の内部機能や管理運営方法について話し合いが行なわれました。

旧古賀医院については、レストラン活用のため改造された外壁や内部の柱や壁を元の通りに復原するため、元の形状を知っている人から幅広く情報を集める事としました。

そのうえで、内部機能として、①防災のために必要な施設、②地域住民の交流のために必要な施設、③観光振興のために必要な施設、④地元山鉾振興会から要望のあった見送り幕・水引き



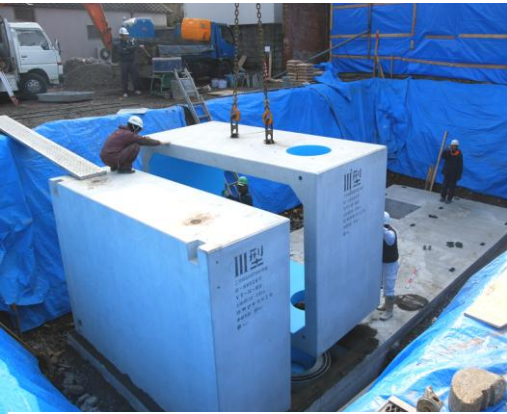
防災センターの機能を検討する部会

幕の保管場所の設置を基本として整備する事を承認しました。

また、平成二十四年度には①旧古賀医院の曳き移転・同修理工事、②移転跡地の埋蔵調査、③二基目の防火水槽の設置を行なう事も了承しました。

防火水槽設置工事進む！

一基目の防火水槽の設置工事が十一月・十二月にかけて行われました。特に七つの防火水槽用コンクリート部材は一つが十屯を超えるため、夜間に一部通行止めにして搬入され、十二月十五日に大型クレーンを使って、設置工事が行われました。



設置された防火水槽用コンクリート部材

無火災願って放水！

一月五日、本年の「出初め式」が日田市陸上競技場で開催され、約七〇〇名の消防団員が参加して訓練点検や操法訓練が行なわれました。

その後、恒例の放水訓練が花月川河川敷に移動して行なわれました。

午前十一時、原田啓介日田市長の合図で開始を知らせる火花が打ち上がり、参加した三十九消防分団の消防車から一斉放水が豆田側から丸山町方向にむけて十分間行なわれました。

放水と同時に花月川上空に二筋の虹が架かり、見物に訪れた観光客や地元住民は「今年こそは良い年になると言う吉兆かもしれない」と話していました。



一斉放水を行なう消防車（中央は豆田分団）

無病息災を願って どんと焼き

一月八日（日）、豆田地区では、午前六時より桂林小学校で桂林小育友会主催の、また午後五時より花月川河川敷で丸の内青壮年団主催の「どんと焼き」がそれぞれ行なわれました。

青竹で組まれたやぐらに、各家庭からしめ縄などの飾りが持ち込まれ、町内の年男・年女がやぐらに火を付けると、今年の干支の辰の様に火柱が天に向けて駆け上りました。

参加者は主催者が用意したぜんざいやブタ汁の接待を受けながら、今年の「無病息災」を祈っていました。



点火された「どんと焼き」

勢い良く駆け上がる炎



十日恵比須で今年も安全・繁盛！

一月十日（火）、商売繁盛や家内安全を祈って十日恵比須行事が豆田の三地区で行なわれました。

みゆき通り商店街主催で行われた八阪神社の「恵比須祭」には午前十時には四〇〇名の行列が出来、橋本神官の祝詞のあと、参加者は縁起干支が当たる抽選会で今年の運勢を占っていました。

また三本松本通り商店街主催の恵比須祭りでは福笹一本を購入すると抽選券二枚進呈の抽選会が行われ、恵比須酒などが当たるたびにお祝の鐘が鳴りひびいていました。



多数の参拝者が詰め掛けた八阪神社の恵比寿祭

又、丸山町の財津家横に祭られている恵比須様でも神事が行なわれ、町内の皆さんが今年の家内安全を祈っていました。



液晶テレビが景品の三本松恵比須抽選会



家内安全を願う丸山町恵比須神事

豆田の四季写真コンテストの募集（再掲）

昨年の七月より実施しています「豆田の四季・写真コンテスト」の募集期間がせまっています。

祇園まつり・天領まつり・千年あかり・お雛祭り、及び豆田の四季を写した写真がありましたら、応募下さい。

応募要綱は以下の通りになっています。

記

応募期間 平成二十四年三月三十一日迄

応募内容 豆田地区の自然・祭りを写した

もの（サイズは2L〜A3）

賞品 最優秀賞・ホテル風早宿泊（一万円

優秀賞・食事券（五千円相当）

特選・お買物券（二千円相当）

応募方法・左記まで郵送又は直渡し

千八七七〇〇〇五

日田市豆田町十三一四

木下酒店気付・豆田町伝建保存会

豆田の四季写真コンテスト



www.hita-mameda.jp を参照

防火訓練参加のお願い！

文化財防火デーに合わせて「防火訓練」を行ないます。

参加者の皆さん全員に、屋外消火栓の取り扱い方法を学んで頂き、放水体験を行ないますのでぜひご参加下さい。

記

日時 一月二十六日（木）

午後二時より

場所 豆田の辻公園

主催 豆田町伝建保存会



以前の訓練の様子

旧古賀医院の資料提供のお願い！

平成24年度から、復原・修理にあたる旧古賀医院について、外見を出来る限り忠実に復原を行なうため、写真などの資料を探しています。

提供出来る方は下記まで連絡を！

伝建事務局 ☎22-2913（木下）

市文化財保護課 ☎24-7171（坂本）